EUROPEAN PATENT OFFICE

atent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

58037190

PUBLICATION DATE

04-03-83

APPLICATION DATE

26-08-81

APPLICATION NUMBER

56134494

APPLICANT: SONITSUKUSU:KK;

INVENTOR: SHIMAMURA KOICHI;

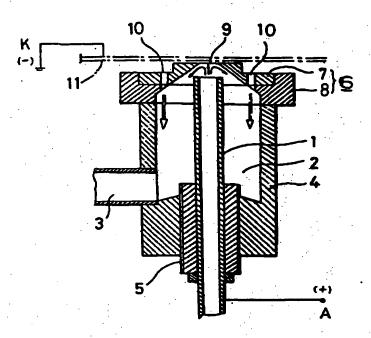
INT.CL.

C25D 5/02 // C25D 5/08

TITLE

METHOD AND DEVICE FOR PARTIAL

PLATING



ABSTRACT:

PURPOSE: To eliminate the stagnation of a plating soln. and to maintain the density of plating electric current at a high level in partial plating using a mask by supplying gas in a backward direction to the outside circumference of the column of the injected plating soln.

CONSTITUTION: In plating, the inside of a chamber 2 is put in a negative pressure state, and a voltage is applied between an anode A and a cathode K. A pressurized plating soln. is injected through a nozzle 1 to the surface 11 to be plated, and the partial plating corresponding to a through-hole 9 is applied through a mask 6. On the other hand, the atmospheric air or a pressurized gas is admitted into the mask 6 or the chamber 2 by a differential pressure from an atmospheric air introducing passage 10, and is acted in the direction backward from the column of the plating soln., thereby forming columnar gaseous flow around the column of the plating soln. As a result, the diffusing plating soln. is sucked into the columnar gaseous flow and is forcibly expelled toward a discharging pipe 3. In other words, the stagnation of the forcibly injected plating soln. is eliminated by the friction generated between the opposed air flow and the injected plating soln.

COPYRIGHT: (C)1983,JPO&Japio

(B) 日本国特許庁 (JP)

母公開特許公報(A)

①特許出順公開

昭58-37190

விம். Cl.³் C 25 D 5/02 / C 25 D 5/08 識別記号

庁内整理番号 6575-4K

❸公開 昭和58年(1983)3月4日

2 発明の数 審查請求

(全 5 頁)

の部分メッキ方法及びその装置

昭56-134494

20特 昭56(1981) 8 月26日 ❷出

島村好一· の発明

横浜市中区間門町 1 --61--23

の出 顧 人 株式会社ソニックス

横浜市中区間門町 1 --61-23

人 弁理士 伊藤進

1.显明の名称

部分メッキ方法及びその鉄像

(1) 被メッキ面にマスクを用いて色閉空間を形成 し、その内部でメッキ額を吸針して特定部分のみ をメンヤナる部分メクキに大いて、映射メツキ旅 在の外別に、その教育方向と平行で逆向をの気体 を外部から供給して往状気視を形成することによ り。 被メッキ面とメッキ領域封ノメルの先端間に 生じるメット核の掟みを強制抑除して、 メッキ管 独田民を向上するようにしたことを特徴とする器 分メツキ法。

② 後メッキ面に対峙するマスタ本体及び/又は マスタ取付台に、根グツキ面とメツキ領域射ノメ ル化対向して遊孔を穿散し、且つとの遊孔の近傍 Kは噴射ノメルと平行な外気導入路を形成したマ スタと、内部にとのマスタと対向するメッキ意味 針ノメルを配数し且つ上記マスクを回着すること にぶり告報空間を形成する外表替と、 飲外表替に 進派しその内部を気圧にレメアキ情報を持能する 世とを共信して求る部分メフキ執住。

マスクの外気導入路は、単一の遊孔を中心と しその同心円線上に任念数字数したととも特徴と する特許請求の第四第2項記載の部分メッキ装置。 マスノ本体化多数注取した流孔の全部化対角 して、貧配外気導入器を任意数整数したととを等

⑤ 食犯外気導入系は、崔恭乃至会兼の張け日状 化形成したととも特徴とする特許請求の報酬祭 3 項乃並第 4 項のいづれかに記載した部分メ E.

3.発明の詳細な説明

本発明は、彼メフキ菌に対してメブキ軍を吸針 し、特定很小部分のみをメッキする部分メ 物質を海上してメッキ効率を改善するようにした 部分メッキ方法及びその装置に関する。

神殿58- 37190(2)

通常、無限回路素子のリードフレームや製小型化した電子等品の要点等に、金や白金等の賃金属を部分メッキする場合は、被メッキ面にメッキを受討する手数が一致的であるが、従来の部分メッキ手数では、メッキ品位や作業性が悪く、又、メッキ品を受け、メッキ品を受けませた公う不都合な問題があつた。

この関連点を解決するものとして、特集的54年 第100772号に係る「数少面数のメッキ方法及びその表世」が投供されている。

この発明は、被メッキ対の概少面根部分をマスキングする過程と、外気導入手数及び保存的除予数を有したのマスキング部内を物別する過程と、とのマスキング部内の密閉空間内にて被メッキ対に対向するメッキ配置する過程を有し、且つノメル及び被メッキを行ない且つ余分なメッキを行ない且つ余分なメッキをの数を開発した外気導入手数による空気と共に表引持体するものである。

とれにより、メフキ処理技界面に於けるヘレー

ションを防止し、又会異析出達度も安定して高品。 位のメッキが持られるようになつた。

とのように実務度のメッキが多量に且つ任意に 処理できるが、ノメルから検討されたメッキ額 住 がそれと対向する被メッキ額に負更する際化、 他 你の粒子に作用するペクトルは、メッキ数性の 選 部で最重(+ 3 種方向)のペクトルが等となり、 被メッキ面(マスク)の内面に沿つてその速度の ペクトルを変えて扱れる。

しかし、我体の中でも特定のものは、被メッキ 面の1点で交わりそとからラジアル方向に、被メ ッキ面に扱つで乗り作ら下方に使れて行く。

との交点は、従み点と称するものであり、又、 上記載件の特性自動は、ラブラス方程式を携くと とにより第1回に単示のようになる。

即ち、メッキ放抗の抗酸(L)は、核メッキ面(T) に対し希子行に向きを変えるととから、ノメル(M) より吸射したメッキを在はる前方角への進動量が 減少する。

つまり、省時ース勢方向に減少した連動量に移

しい力が発生していて、メプキ被の持つ放圧に対 する骨圧が生じた状態になる。

との状態化於いて、 I 動方向に見れ去るメッキ 情能の排除が充分でないと、 後から噴射されて未 たメッキをがノメル (3) の先雄と被メッキ面 (7) の間の空間に登り、更に使から噴射して来るメッ キ盤に対する低低となり背圧が増加する。

その結果、吸射メッキ族の推進が低下して被メッキ版 (2)、即ちカソード版にメッキ族の役みが発生する。このためメッキ族数層の厚みが増大化し、メッキ電影が減少して電視器度が小さくなりメッキ効率が大中に低下すると云う不都合を問題があつた。

本発明は、仮上の問題点に能み成されたもので、 カソード面に生じるメンキ技能の従みを強制的に 対数し、ノメルから新たに収射されて来るメンキ 気に対する背圧を無くしてメンキ電を物質を高め る目的で成されたものである。

即ち、具体的には、被メッキ面に密閉空間を形成し、その内部でメッキ数を検討して特定部分の

みをメッキした後メッキ 仮数を取引換数する部分 メッキに於いて、吸射メッキ 教在の外間に、その 吸射方向と平行で逆向を の気体を外部から供給し て気柱を形成することにより、被メッキ面とメッ キ放吸射ノメルの先端間に生じるメッキ 仮の絶み を気候が放して、メッキ 電視物度を完上するよう にした部分メッキ方法の提供を第1目的とするも のである。

又、本発明の他の目的とする処は、メアキ情報の排除効率を高めると共化ノズルによるマスキング級能を扱わないようにした部分メフキ装置を提供せんとするものであつて、具体的には、被メツキ面に対峙するマスタ本体及び/又はマスタ取付台に、被メツキ面とメッキを吸射ノズルに対応して通孔を辞散し、且つとの通孔の近悔には吸射ノズルと平行な外気導入路を形成して成る部分メッキ装置の提供にある。

以下、本発明の飲失当何について、毎8回以下 を参照し乍ら取得する。

メッキ数を検針するノメル1は、所定容量のチ

特別昭58- 37190(3)

ヤンパー2及びとれと連通する特殊官をを備えた 外表官4の底部化。ノメル保持共5を介して潜説 自在且つ共時間節言在に記数してある。

との外表者 4 の 京都にはマスタるを増設 8 在に 配取しており、マスタるは、マスタ本作7 とマス タ取付会るで構成してある。

とのマスタ本体でとマスタ取付台8の中心には、 ノメル1と対向し且つその内周面を末広り状のテ ーパー面とした遊孔でを垂直軸方向(2軸方向) 化穿散しており、との遊孔でを中心とした同心円 遊上に、円張状の外気導入路切をノメル1と平行 方向(3軸方向)に4本勢関系で穿散しておる。

上記マスタ本体では、セラミック等で形成してあり、選孔9の形成面と、外気導入路10が形成されている面とは収益を設けてあつて、外気導入路10を外気と連通又は個景しない配管に接続可能としてある。

との配管は、必要に応じて加圧気体(空気十不然性ガス)を上記外気導入路句に供給する時に用いるものである。

状態で外部へ進十かれ数制装款をれる。

面から被メッキ額引(国相)とメッキ数(飲相) との境界には、常化新鮮な数相があるため、この 境界に生じ具い拡散層の厚みが極めて得くなつで イオン機変が均一となり、メッキ数固有の電気的 比低性のみで形成された電解数柱を形成したこと と同じになつて、電視性が定常安定化するから全 質の析出速度も安定し高品位のメッキが得られる。

然るに、メッキをは、かなり粘性の高い値体で あるから、マスクもの内表面乃変被メッキ面11の 表面を使れる場合、その粘性抵抗によりその依認 は若しく低下してくる。

をつて、セメッキ面11とノズル1を対峙させただけでは、資者の空間内には貧配したようにメッキ技能のをかが生じて依頼のメッキ数に対して背圧となり、結果的にはメッキ電視物質が低下するため、連続メッキ処理の場合は次等にメッキ機能が低下してしまう。

面して、本発明に於いては、外気導入的10から 外気又は加圧気体が兼圧によりマスク6万盃テヤ 又、前記的数官をは、特気ポンプ(国示セナ) に連結し、メッキ処理に扱してはこれを革命して テャンペー2内を会圧状態にするものである。

尚、マステ本作了と対象する被グッキ裏11を変 性を振の(ごを化鉄度してオソード(E) 例とする一方、ノメル1を()を化鉄度してアノード(A) 例と する。

仮上の物点に参いてメッキ処理をする場合は、 先寸券気ボンプを駆動することによりテキンペー 2 乃至券を含る内を気圧状態と成し、次いでアノード(A)とカソード(II) 別に変数電圧を印加する。

一方、ノメル1からは加圧メッキ数を被グッキ版11に向つて吸針せしめ、必要に応じて配管から は加圧気体を供益する。ノメル1から吸針したメッキ版は、ノメル1の内側と特近似の外側の住状 となりマスクもを介して被メッキ面11に何楽し、 そとに金属を析出して遅孔りに対応した部分メッキが行なわれる。

一方、持续省る万面テヤンペース内が気圧でる るため、メッキ技能や金分なメッキ能は気能機会

ンパー2内に従入し、又、それがメッキ核性と平行で且つ逆向を(即ち、- 5 前方向)に作用するため、メッキ核性の問題に往状気性が形成される。
この前果、メッキ核性の何圧が小さくなり、 3 前方向に拡散するメッキ核がベルヌーイの映剤で設計づけられるようにこの往状気能の方に吸い込まれたり、或いは直接な状気をに触れて静脉管 5 の方に強制を送され静をする。

即ち、対向する空気化と、ノメル1から吸射を れたメッキ状の間に生じる単葉により、強制的に、 吸引されて未たメッキ状の変みを排除する。

我つて、私性の高いメアキ族が、カソード(I) 面で投入状態となつていても、外気等人等切から の気体又は加圧気体により強調的に装飾されるため、背圧を生じる供れは全くなくなり、強敵的な メフィ処理を行なつても常時メアキ電視密度は高 い水準で維持され高級性のメフキ処理が多量に行 なえる。

次に第2支施例について第4組以下を参照し作 5数例する。

神間58- 37190(4)

本実施例は、マルテ方式に係るもので、被メッ 中間が多数差数している状態の時、これを一貫に 部分メッキ処理をする無機である。

マスク21は、セラミック製の長方形容を状のマスク本体22に、メッキ対象に対応した過孔23を所定数連設してもつて、各通孔23共その断面形状は 備斗状に形成してもり、且つ名々の通孔23に対応 して所定距離の55に等間隔で円筒状の外気導入路 24を多数学数してもる。

との外気導入路外の形状は、平面円形に限定されるものではなく、長円十歳円形式がは長いスリット状でも良く、数も任意でもつて、全部の選孔 25に対応できれば良い。

本典集例ではマスク本体22のみに通孔23及び外 気息入路24世形成してあるが、外気導入路24は、 マスク本体22世保持する台(図示せず) に穿散しても良いとどは勿能である。

上記書点に係るマスク21の作用効果は、前配表 強何と同一であるため、その観明は有略する。

省、前記及び上記疾施例共、外気導入路10.24

選化級してもメッキ効率が低下しないので高品位 セメッキ処理が戻し得ると云う考効を表するもの である。

4 国面の簡単な製料

第1回は在来の部分メッキ手数化於いて被メッキ面に有卖した後のメッキ核の投れを示す説明的、第2回以平は不見明の実施例に係るもので平面の、第2回以平一の遊孔が辞数されたマスクの平面の、第3回以同上1-1前級新面の、第4回以中の実施例に係るマスクの接続面の、第6回以他の実施例に係るマスクの接続面のである。

1-125

五一类教育

4一外套管

6 . 21 , 21'-- - A /

7.2.27-マスタ本年

8…マスノ取付台

9.25.25一进孔

10.24.24年外负等入路

の形態や数、配置関係等はメンタ対象や複数に応じて通生状況するものであつて。例えば監験や 施 曲状のスリフトとして通孔 9、36に対応をせても その効果は変らない。

又、通孔の内員面も、テーペー状に限定されず 何とは無も国に図示の如く内質値が単球筒状の過 孔25'として、カソード(E) とアノード(A) 間の数 量を大きくすると共にメアキ病後のメアキ家が起 出する限その批説(L) に無理のない状態とし、そ の半球面内に外気等入路24'を器官方角に移せせて も良い。

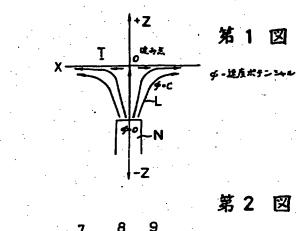
仮上の如く本発明によれば、マスクに非数された近孔即ちメフキ状の使み点の近傍に、ノメルから映射されるメフキ状在と平行を方向に、任意形態及び任意歌の外気等入路を形成し、そとからを入せしめた知圧気体によりマスク内に供いてするから、対方向に使れるメフキ状を、工動面から独創的に特徴し背圧の発生を防止するようにしてあるから、電気の質が寄しく高くなり、毎に連続的なメフキ処

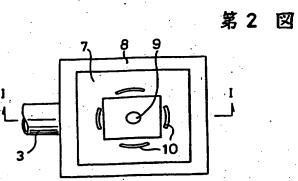
11~巻メフキ質

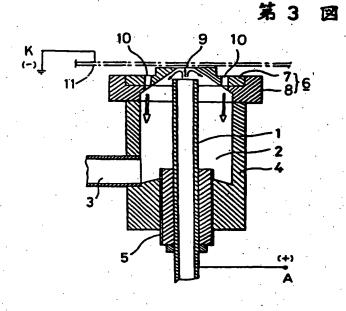
代理人 外理士 伊 重

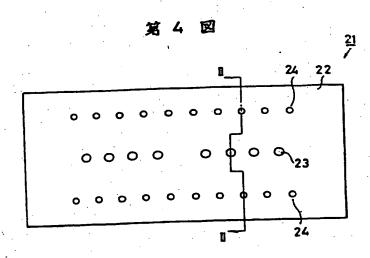


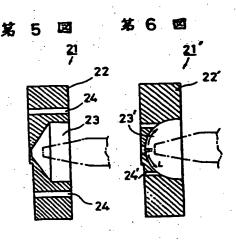
指開設58- 37190(5)











English Summary of JP05837190

The present invention is made to solve the above problems, and thus an object of the invention is to forcibly eliminate the stagnation of spent plating solution which occurs on the cathode surface and thereby remove the back-pressure on the new plating solution injected from the nozzle in order to improve the plating current density.

Specifically, the first object is to provide a partial plating method including: forming a closed space for a surface to be plated; injecting plating solution therein to plate only a particular portion; sucking and removing the spent plating solution, wherein a gaseous column is formed around an injected plating solution column by externally supplying gas in a direction parallel and opposite to the injecting direction of the plating solution so as to forcibly eliminate the stagnation of plating solution which occurs between the surface to be plated and a tip of plating solution injecting nozzle and thereby improve the plating current density.

Another object of the present invention is to provide a partial plating apparatus which improves the elimination efficiency of spent plating solution without diminishing the masking function of the nozzle. Specifically, the object is to provide a partial plating apparatus including: a mask having a mask main body and a mask mount which face a surface to be plated, wherein the mask main body and/or the mask mount have an opening therethrough corresponding to the surface to be plated and a plating solution injecting nozzle, and have an atmospheric air introducing passage parallel to the injecting nozzle in the vicinity of the opening.